

60 オバシギ

(チドリ目)

兵庫県ランク:C

Calidris tenuirostris

繁殖個体群:無 越冬個体群:無 通過個体群:C

環境省ランク:指定なし

種の概要

日本では旅鳥。兵庫県では主に4-5月と8-9月に見られる。干潟、河口、海岸の砂浜や岩礁などに生息する。ゴカイ類や甲殻類、貝類などを採食する。



写真提供:三木敏史

国内分布

北海道、南千島、本州、佐渡、隠岐、四国、九州、対馬、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、大東諸島

県内分布 ()表記の市町では2002年以前に生息確認

(神戸市)、姫路市、(尼崎市)、西宮市、洲本市、豊岡市、加古川市、高砂市、南あわじ市、(淡路市)、たつの市、(稲美町)、香美町



主要な選定理由

影響の人為性				生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性		
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ねぐら休息環境・	局地的繁殖	希少

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。
かつては県南部で数10羽の群れが普通に見られたが、近年は干潟の埋め立てなどにより生息環境が消滅し、数羽から10数羽の小群が記録されるのみである。県北部では少ない。



写真提供:三木敏史

保護上の留意点

現在もわずかに残されている干潟や河口などの自然環境の保全に加えて、積極的な再生のための環境整備が重要。



写真提供:三木敏史